馬頭東小学校分散登校計画

令和2年5月11日
那珂川町立馬頭東小学校

1 目的

- (1) 「3密」を避けるために、児童を分散して登校させ、人が密集しない環境を確保する。
- (2) 児童の健康を把握するとともに、メンタルヘルスに関して必要なケアを行う。
- (3) 児童の学習機会を確保し、授業を実施する。また、家庭学習の指導など必要な学習支援を行う。

2 分散登校について

- (1) 実施期間 「学校再開に向けたガイドライン」(那珂川町教育委員会)により実施
- (2) 実施方法

ア グループ分け

- ① 支援体制を考慮し、3学年ごとの登校とする。
- ② Aグループ、Bグループに分けて登校する。

Aグループ	1・3・5年生
Bグループ	2・4・6年生

※ A → B → 休み → A → B → 休みのサイクルで登校する。

イ 登下校は、通常どおりとする。(スクールバス運行)

- ① スクールバスでは座席を離し、車内消毒と換気等感染症対策を講じる。
- ② 登下校(自宅からバス停)については、保護者の見守り協力をお願いする。
- ③ 教職員による乗車指導を行う。

ウ 登校した学年においては、教室での座席間を十分に離すなど、「3密」を避ける工夫をする。

エ 学校での基本的な感染症対策を徹底する。(手洗い、咳エチケット、こまめな換気、健康状態の把握と消毒等)

オ 授業時数については、午前中3時間程度とし、分散登校用の時間割を作成する。

カ 給食は実施しない。

キ ストレスや不安を訴える児童や保護者に対しては、臨床心理士やスクールカウンセラーによる教育相談を実施する。

ク 児童は登校前の検温をし、体温記録表の記入・提出を継続する。

3 その他

状況により、上記グループでの実施ができない場合は、6年生を最優先に考えた登校日を設定することもある。